

平成16年度事業報告

I. 学園の状況

平成16年4月法人名を学校法人三浦学園から学校法人中部大学に変更しました。また、平成17年3月法人所在地を愛知県名古屋市中区千代田五丁目14番22号から愛知県春日井市松本町1200番地に変更しました。

1. 設置する学校の主な動き

大学は、4月に大学院国際人間学研究科、人文学部に歴史地理学科を開設しました。

さらに、16年度中に大学院応用生物学研究科、応用生物学部食品栄養科学科の設置手続を進めて、それぞれ正式に認可、届出が受理され、17年4月には大学院4研究科、5学部19学科体制となりました。

研究面ではあらたに「先進計測基盤技術の開発と応用」と「グローバル都市ネットワークにおける人間安全保障」の2件の研究が、文部科学省から学術研究高度化推進事業として採択され発足しました。

教育面では当年度から新入学部生全員にパソコンを所持させることとし、情報教育環境面の一層の整備を進めました。

高校では、第一高に体育・文化センターが完成、今後のクラブ活動の一層の活発化が期待されます。春日丘高では収容人員の増加に対処し校舎(東校舎)を増築しました。

専門学校では、昨年度設置した理学療法学科で学年進行により学生の病院施設での臨床実習が開始されました。

2. 学園収支の概要

学園全体の学生・生徒在籍者数は11,886名(前年度比305名増加)となりました。

この結果、主たる収入となる学生生徒等納付金は12,592百万円(前年度比232百万円増加)となり、受験料などの手数料収入429百万円、国並びに愛知県からの補助金2,494百万円などを合計して帰属収入は16,968百万円(前年度比727百万円増加)となりました。

一方支出面は人件費8,981百万円、教育研究経費5,264百万円、管理経費1,792百万円などで合計16,261百万円となり、収入と支出の差額は707百万円(前年比121百万円減少)となりました。

期中の施設・設備支出は4,081百万円であり、借入金により1,668百万円調達したことなどにより基本金組入額は1,923百万円、消費支出差額は1,216百万円の支出超過となりました。前年度(支出超過1,461百万円)に引き続き大幅な支出超過となりましたが、私学を取り巻く厳しい環境の中で、社会のニーズに合った教育・研究の体制作りと、諸施策の展開にともなう諸経費の増加並びに施設・設備の充実により教育・研究内容の一層の向上を目指した資本的支出の増加によるものです。

来期以降についても引き続き高水準の施設・設備投資の継続を予定しておりますが、近年中に学園の経営基盤を強固に確立し、財政収支の均衡をはかる所存です。

3. 当期に行った主な事業

○総合研究センターの完成

新しく当年度に文部科学省の学術研究高度化推進事業として採択された先進計測研究センター、工学部の創成科目授業並びにインキュベーションルームなどとして利用。

○33号館の完成

17年4月開設の応用生物学部食品栄養科学科の実験・実習棟として利用。

○県道からの乗入道路の完成

市道として春日井市へ寄付。これに伴い隣接地の一部を買収。外来者駐車場として整備する。

○先進計測研究センター、人間安全保障研究センターの設置

文部科学省の学術研究高度化推進事業として採択されたことに伴うもの。

○生命健康科学研究所の設置

18年度以降の開設を目指して準備中の新学部(生命健康科学部)の研究機関として設置。

○学部新入学生全員にパソコンを所持させる制度のスタート

○人文学部英語英米文化学科の学生全員留学制度がスタート

○大学学生総合情報システムが4月から全面的に稼働

Webを利用した学生の履修申告などが始まる。

○中部大第一高体育文化センターの完成

○春日丘高校舎の増築が完成(東校舎の建設)

○専門学校理学療法学科で学生の病院臨床実習が始まる(実習施設は65施設)

II. 財務状況

1. 資金収支計算書

(収入の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
学生生徒等納付金収入	12,592	12,360	232
手数料収入	429	501	△ 72
寄付金収入	124	136	△ 12
補助金収入	2,494	2,279	215
資産運用収入	232	240	△ 8
資産売却収入	351	2,178	△ 1,827
事業収入	233	143	90
雑収入	502	345	157
借入金等収入	1,928	1,045	883
前受金収入	2,439	2,383	56
その他の収入	1,501	1,236	265
資金収入調整勘定	△ 3,367	△ 3,310	△ 57
前年度繰越支払資金	4,010	4,524	△ 514
収入の部合計	23,468	24,060	△ 592

文部科学省から新たに採択された学術研究高度化推進事業の施設、設備にかかわる補助金の増加です。

主に有価証券の売却収入です。前年度は大学施設設備拡充準備資産の積み増しをはかったため売却額が多額となっています。

施設・設備支出の増加を借入金の増加により資金調達しました。

(支出の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
人件費支出	9,003	8,450	553
教育研究経費支出	3,201	3,070	131
管理経費支出	1,548	1,385	163
借入金等利息支出	132	132	0
借入金等返済支出	881	755	126
施設関係支出	3,329	2,569	760
設備関係支出	752	585	167
資産運用支出	321	2,357	△ 2,036
その他の支出	511	891	△ 380
資金支出調整勘定	△ 858	△ 144	△ 714
次年度繰越支払資金	4,648	4,010	638
支出の部合計	23,468	24,060	△ 592

新学科並びに新学部(18年4月予定)関連の教職員の増加と退職金の増加によります。

乗入道路の建造に伴う費用の増加です。

総合研究センター、33号館の建設など大きな施設の増加がありました。

(収入の部)資産売却収入に見合うものです。前年度は大学施設設備拡充準備資産を積み増したため運用支出が多額となっています。

2. 消費収支計算書

(収入の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
学生生徒等納付金	12,592	12,360	232
手数料	429	501	△ 72
寄付金	320	209	111
補助金	2,494	2,279	215
資産運用収入	232	240	△ 8
資産売却差額	36	40	△ 4
事業収入	233	143	90
雑収入	632	469	163
帰属収入合計	16,968	16,241	727
基本金組入額合計	△ 1,923	△ 2,289	366
消費収入の部合計	15,045	13,952	1,093

備品などの現物寄付の増加にともなうものです。

退職金の増加に見合う退職金財団からの交付金などの増加です。

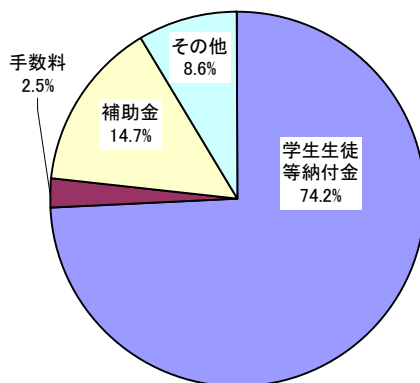
(支出の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
人件費	8,981	8,470	511
教育研究経費	5,264	5,124	140
管理経費	1,792	1,606	186
借入金等利息	132	132	0
資産処分差額	88	78	10
徴収不能引当金繰入額	4	3	1
消費支出の部合計	16,261	15,413	848
当年度消費支出超過額	1,216	1,461	△ 245
前年度繰越消費支出超過額	8,991	7,530	1,461
翌年度繰越消費支出超過額	10,207	8,991	1,216

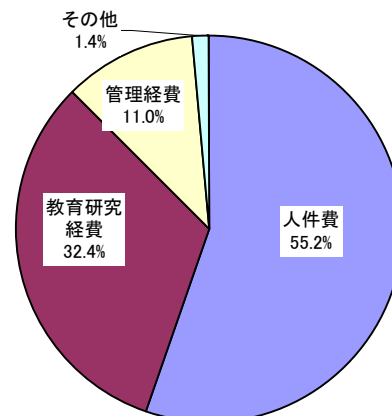
帰属収入は前年度より727百万円増加しました。一方支出は人件費の増加のほか未完成学部の新学年進行による教育研究経費の増、乗入道路の建造費などによる管理経費の増などで帰属収入を121百万円上回る増加となりました。

帰属収支差額	707	828	△ 121
--------	-----	-----	-------

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



3. 貸借対照表

(資産の部)

(単位:百万円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
固 定 資 産	54,487	52,830	1,657
有 形 固 定 資 産	40,410	38,396	2,014
そ の 他 の 固 定 資 産	14,077	14,434	△ 357
流 動 資 産	5,787	5,015	772
計	60,274	57,845	2,429

総合研究センター、33号館
など建物の完成によるもの
です。

建物、備品などの更新にあ
わせ減価償却引当特定資
産を一部取崩しました。

主に現預金の増加です。期
末未払金の増加に見合うも
のです。

(負債の部・基本金の部・消費収支差額の部)

(単位:百万円)

科 目	本年度末	前年度末	増減
固 定 負 債	9,512	8,380	1,132
流 動 負 債	4,154	3,564	590
負 債 の 部 合 計	13,666	11,944	1,722
基 本 金 の 部	56,815	54,892	1,923
消 費 収 支 差 額 の 部	△ 10,207	△ 8,991	△ 1,216
計	60,274	57,845	2,429

主に借入金の増加です。総
合研究センター、33号館など
施設・設備費の一部を借入金
で調達しました。

主に一号基本金(教育研究
用の固定資産)の増加に伴
うものです。

(単位:百万円)

純 資 産	46,608	45,901	707
-------	--------	--------	-----

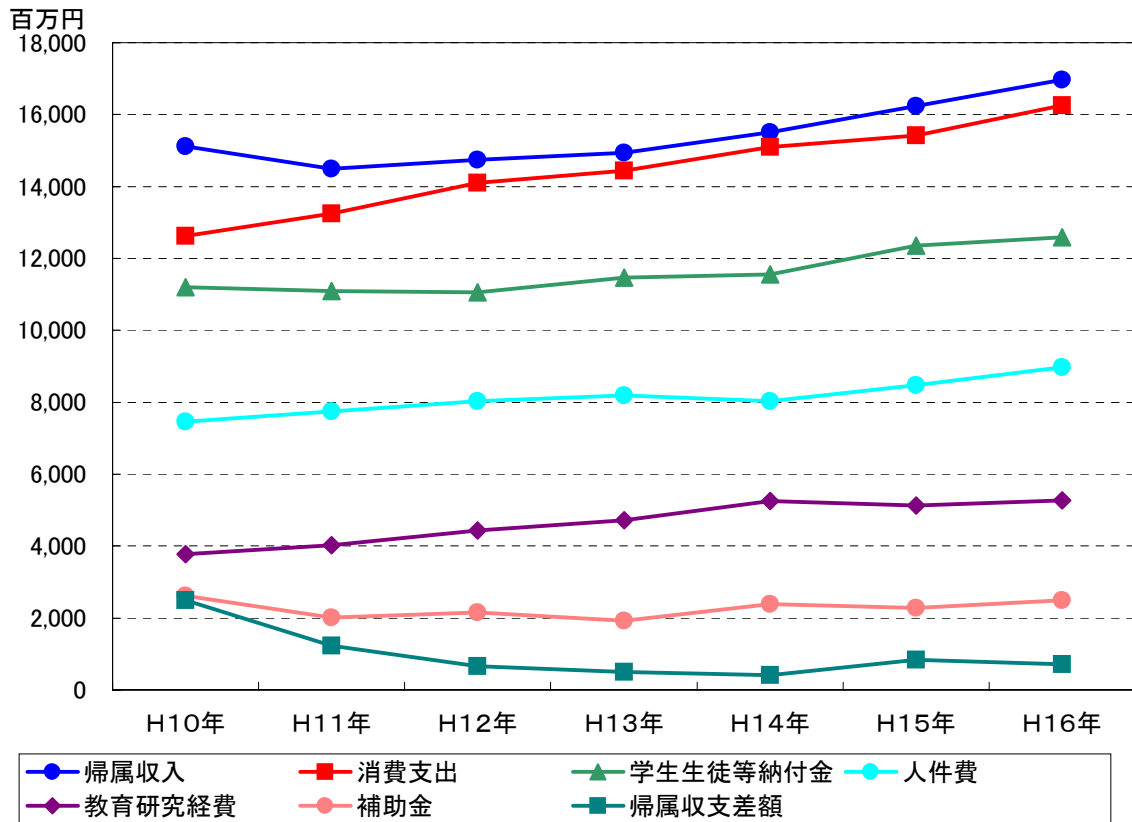
純資産=資産-負債(=基本金+消費収支差額)

(単位:百万円)

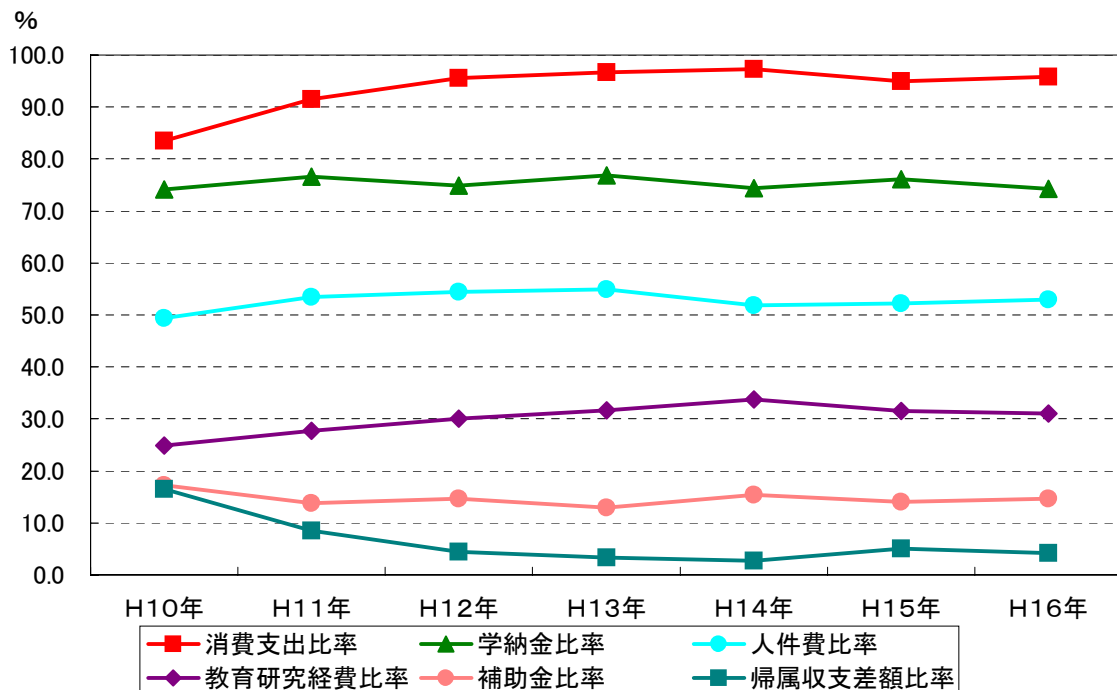
減 価 償 却 累 計 額	23,264	21,713	1,551
基 本 金 未 組 入 額	5,334	3,994	1,340

4. 財務状況並びに学生・生徒数、教職員数の推移

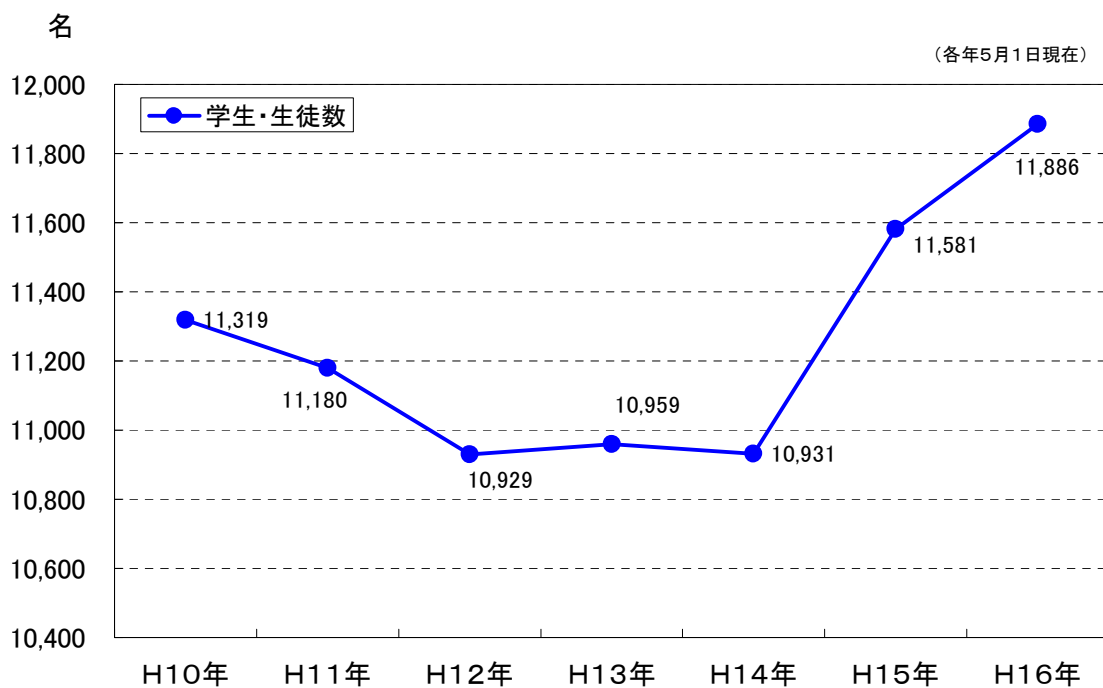
(1) 消費収支の推移



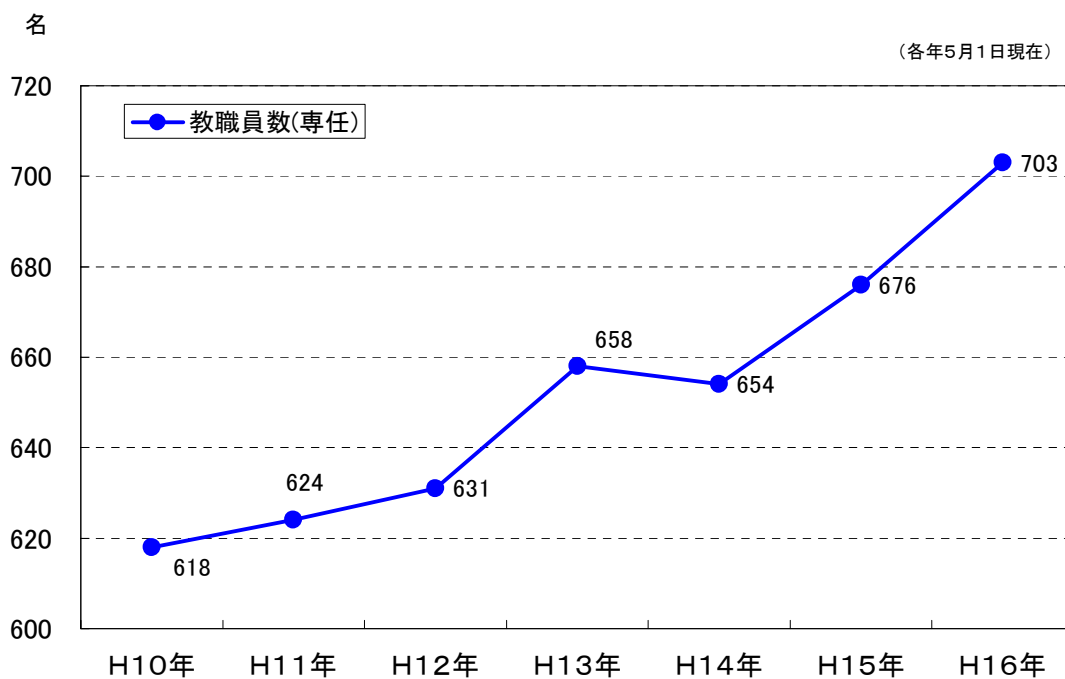
(2) 消費収支計算の財務比率の推移



(3) 学生・生徒数の推移



(4) 教職員数(専任)の推移



Ⅲ. 法人の概要

1. 設置する学校の現況

(単位:名)

学校名	平成16年度 入学定員	平成16年度 入学者数	平成16年度 収容定員	学生数 (16.5.1現在)
中部大学	1,997	2,123	7,497	8,615
中部大学第一高等学校	430	368	1,290	1,051
春日丘高等学校	572	528	1,716	1,399
春日丘中学校	120	119	360	327
中部大学技術医療専門学校	290	213	620	494
合計	3,409	3,351	11,483	11,886

(大学には3年次編入並びに大学院修士課程、博士課程を含む)

2. 設置校所在地

学校名	所在地	電話番号
中部大学	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地	(0568)51-1111
中部大学第一高等学校	〒470-0101 愛知県日進市三本木町細廻間425番地	(05617)3-8111
春日丘高等学校	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1131
春日丘中学校	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1115
中部大学技術医療専門学校	〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目14番22号	(052)251-8551

3. 主な施設設備の現況

土地	799,051.20 m ²	3,647 百万円
建物	194,149.13 m ²	23,668 百万円
教育研究用機器備品	21,831 点	4,484 百万円
その他の機器備品	1,806 点	165 百万円
図書	591,253 冊	4,416 百万円

4. 教職員(専任)の現況 (16.5.1現在)

大学教員	316名
高校・中学・専門学校教員	168名
職員	219名

財務情報並びに財務書類等の閲覧に関するお問い合わせは、財務部財務課が窓口です。